

次のとおり条件付き一般競争入札を行うので公告する。

令和 5 年 11 月 27 日

公益財団法人 高野山文化財保存会
理 事 長 今 川 泰 伸

入札に付する業務の概要	
事業年度・業務番号	令和 5 年度 第 1 号
業務名称	国宝（建造物）金剛峯寺不動堂保存修理事業に伴う屋根工事
業務場所	和歌山県 伊都郡 高野町 高野山 338番地
業務概要	国宝金剛峯寺不動堂について、檜皮葺屋根を葺き替え、箱棟、野地を補修する。 また、化粧野地裏の胡粉塗りの塗り替え、犬走り土間の叩きやり替えを施工する。
業務期間	契約締結日の翌日から令和6月10月31日まで
予定価格	90,646,600 円
予定価格（税抜き）	82,406,000 円
最低制限価格	設定有り・事後公表
業務形態	単体企業
支払条件	前払金 無 部分払 令和5年度末1回

入札に参加する者に必要な資格に関する事項
地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
和歌山県及び日高川町による参加資格停止を受けている期間中でないこと。
和歌山県建設工事等暴力団排除対策措置要綱（昭和62年12月21日制定）に基づく入札参加除外を受けていない者であること。
会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更生手続又は再生手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く。
文化庁の選定保存技術保存団体に認定された全国社寺等屋根工事技術保存会に登録していること。もしくは同等の技術を有する技能者に施工を担当させることができること。
平成25年4月1日から入札書を提出した日までに責任ある立場での施工者として業務が完了し、成果品の引渡し完了した国指定文化財（建造物）の檜皮屋根葺き替え工事の受注実績を有していること。
業務場所は、高度800mの寒冷で多雨な盆地であることを考慮し、十分な施工に必要な乾燥が確保できる工程を設定すること。また、周囲の環境や景観とともに、観光客などの動線に影響が出ないよう十分に工程、施工方法を調整すること。

入札参加手続等
本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、技術資料の提出等、当該審査に係る事前の手続は要しない。
仕様書等は、高野山霊宝館受付にて公開するとともに、高野山文化財保存会が電子媒体により配布する。
設計図書等は、下記の閲覧期間及び場所等で閲覧するものとする。 ・ 閲覧期間 令和5年11月27日(月)から令和5年12月1日(金)までの午前10時から午後16時まで ・ 閲覧場所 和歌山県伊都郡高野町高野山132番地 高野山文化財保存会(高野山霊宝館受付) 電話番号 0736-56-2029 ・ 設計図書等の電子媒体での配布希望者は、別添書式によるファクシミリにて受付後、メール添付にて配布する。
仕様書等に対する質問及び回答
受付期間 令和5年11月30日(木)から令和5年12月4日(月)までの5日間
回答予定日 令和5年12月6日(水)
受付方法 別添の質問書により直接持参又はファクシミリのいずれかの方法で提出すること。
受付場所 和歌山県伊都郡高野町高野山306番地 高野山文化財保存会(高野山霊宝館受付) 電話番号 0736-56-2029 ファクシミリ番号 0736-56-2806
回答の閲覧方法 高野山文化財保存会ホームページ(http://www.reihokan.or.jp)に掲示する。
現場説明会は、行わない。

入札等	
開札予定日時及び場所	開札日時 令和5年12月13日(水)午前10時00分から 開札場所 和歌山県伊都郡高野町高野山132番地 高野山文化財保存会事務所
入札書等の提出について	
入札参加者は、入札書及び業務費内訳書(以下これらを「入札書等」という。)を封筒に入れ、封筒の表面に、業務年度・業務番号、業務名、業務場所、入札者の商号又は名称、担当者の所属及び氏名並びに担当者連絡先(電話番号及びファクシミリ番号)を記載の上、「開札予定日時及び場所」に示した日時及び場所に到着するよう郵送により提出するものとする。	
入札参加者は、入札書等を提出期間内に提出しなければならない。入札書を郵送する場合は、一般書留郵便又は簡易書留郵便のいずれかの方法とする。	
入札書の用紙は当方より配布する指定用紙を使用すること。	
入札書の投函封筒の記載事項について(「入札書封筒宛名書き例」参照) 工事年度・工事番号、工事名称、宛先、会社名、入札日、入札書在中 を表面に記載すること。封筒の貼り合わせ部(裏面3カ所)に封印すること。	
入札は総価においてすること。	
入札書の入札金額は訂正することができない。	
入札書等の提出期限は、「開札予定日時及び場所」に示した開札予定時刻とし、開札予定時刻の5分前から開札予定時刻までを入札書等の提出可能期間(以下「提出期間」という。)とする。	
入札参加者は、入札書等を提出期間内に提出しなければならない。	
入札書の提出時に、あわせて技術資料(施工実績書、全国社寺等屋根工事技術保存会及び所属登録の☑等)を提出しなければならない。	
<封筒の記載例> 工事年度・工事番号 令和5年度 第1号 工事名 国宝(建造物)金剛峯寺不動堂保存修理事業に伴う屋根工事 業務場所 和歌山県伊都郡高野町高野山338番地 商号又は名称 担当者の所属及び氏名 担当者連絡先 電話番号 ファクシミリ番号 eメールアドレス	
提出期間外に到達した入札書等は、理由の如何にかかわらず受理しないものとする。	
一度提出された入札書等の書換え、引換え又は撤回は、認めないものとする。	
落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。	
開札日において、要件を満たした入札書を提出した者が2者以上ないときは、この入札を不成立とする。	
次の各号の一に該当する入札は無効とする。	
所定の期日までに到達しなかった入札	
同一事項の入札について、入札者が2以上の入札をした場合のそのいずれもの入札	
明らかに談合その他不正な行為によってされたと認められる入札	
記名押印を欠いた入札書による入札	
金額を訂正した入札書による入札	
誤字、脱字等により意思表示が不明瞭な入札書による入札	
その他入札に関する条件に違反した入札	

開札等に関する事項	
開札状況の公表予定日	令和5年12月13日(水)
落札予定日	令和5年12月13日(水)
入札結果の公表	令和5年12月13日(水)
公表方法	開札状況及び入札結果の公表は、高野山文化財保存会ホームページに掲載するとともに高野山文化財保存会事務所掲示するものとする。

審査に関する事項等	
入札参加資格要件の審査は、提出された技術資料(施工実績書、全国社寺等屋根工事技術保存会(檜皮部門)登録の有無、和歌山県内もしくは近隣府県における施工実績)により行う。	
一度提出された技術資料の書換え、引換え又は撤回は認めないものとする。	

落札者の決定方法	
予定価格(消費税及び地方消費税を除く。)の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした落札候補者(最低制限価格を設定している場合は、最低制限価格を下回る入札を行った者を除く。)を落札者とする。	

契約に関する事項

落札決定後、契約の日までの期間に、落札者が、入札参加資格要件を満たさなくなったときは、契約を締結しない。この場合、高野山文化財保存会は落札者に対し、何ら責任を負わないものとする。

留意事項

業務費内訳書の様式については、高野山文化財保存会寺務所又は電子媒体で配布する。

特記事項

開札後に入札参加資格要件の審査における実施要領第18条の規定に基づく技術資料の提出指示を受けた入札者は、不当要求行為等の防止に係る誓約書を併せて提出すること。

工事請負契約約款は民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款に準拠する。

落札者は、落札後直ちに消費税及び地方消費税に係る課税事業者又は免税事業者である旨を入札執行者に申し出るとともに、契約書の案を提示する際に、別に定める課税事業者届出書又は免税事業者届出書を提出しなければならない。

この入札公告における用語の定義

「高野山文化財保存会ホームページ」とは、公益財団法人高野山文化財保存会(高野山霊宝館)
(<http://www.reihokan.or.jp>)をいう。

「高野山文化財保存会事務所」とは、高野山霊宝館に所在する。

「休日」とは、和歌山県の休日を定める条例(平成元年和歌山県条例第39号)第1条に規定する県の休日をいう。